

蔵増北青壮年会だより
発行 第38号
平成14年12月20日

そうねん



発行人
会長 奥山 正男
編集 機関紙編集委員会

写真提供 天童市(平成14年10月31日撮影)



新たな交流に期待

「東北中央自動車道」9月16日 待望の開通

平成6年10月に東北中央自動車道(福島県相馬市～秋田県横手市268km)の内、上山-東根間27.1kmの整備説明会が蔵増地区公民館で開催(そうねん第29号に掲載)されて以来、8年で供用開始を迎えました。

東北地方を縦走する大動脈で、天童市の観光、農業、工業等の発展にも大きな期待が寄せられています。

いま、高速道路整備の見直し議論が行われていますが、山形県など東北地方は自動車交通への依存度が極めて高く、計画区間全線の早期着工、完成が強く望まれています。

はばだけ年男

2003' ひつじ年 新年の夢

羊が一匹

北二区 森谷 茂泰

(昭和42年生まれ)

私もいつの間にか三十六回目の誕生日を迎えようとしています。しかも、なんと来年は年男です。

三十六歳と言いますと人生の半分を生きたのかなーと言う気がしますが、まだ半分あるのかなーと言う気にもなります。また、厄年なので、新春麻雀大会の上位入賞は無理かなあーと言う気にもなります。

もしかすると、現在、過去、未来を客観的に見据えて行動を起こせる年齢になったのかもしれない。

人生の節目となるこの時期に、相変わらずデフレ不況の問題、不良債権の問題などあまり明るい話はありませんが、天童市蔵増生ま



れの三十六歳の年男として何をすればいいのか、自分で自分のポジションを求め、考えて行動する年にしなければならぬのかもしれない。羊が一匹、羊が二匹……。

挑戦の年に

北二区 岩淵 修

(昭和42年生まれ)



今年、公私ともに忙しく過ごした一年間でした。来年は、年男ということに

今まで出来なかつたことに挑戦してみようと思います。そして、今年の出来事を糧にして、良い年にして行きたいと思っています。

また、青壮年会の集まりに、なかなか参加できなかったので、できるだけ参加

するようにがんばりますので、よろしく願います。



牡羊座の期待

北二区 後藤 賢次

(昭和30年生まれ)

来年、四回目の年男を迎えます。星座は牡羊座なので、特別いい年になるような、大きな期待をしております。

この年になると、子どもの将来が一番の心配ごとです。就職先がなく心配していた息子も来年から思いがけなく大学に進学することになりました。日本経済は不況によりデフレが進んで

いますが、まだまだ教育費は高値安定(すこいです)のまま、卒業まで

は頑張っていかなければならないと決意しているところでです。

いままでの年男の年は、勝負ごとが特に好調のよう、趣味の将棋、囲碁、パチスロでストレスを発散しつつ、若干の利益を求め、それから、しばらく振りに市連合青壮年会将棋大会で優勝を飾り、みんなと祝いたいと思っています。



家族

北二区 菊地 義盛

(昭和30年生まれ)

もう早いもので私も四十八歳か……。

父を亡くして四十年、長いようで早いものです。仕事熱心な父を今でも思い

ニューフェイス

北三区
鈴木 賢司 さん



10 数年振りにふるさとに帰って来ました。今年春から青壮年会に入り、色々な行事に出席させてもらい、先輩方の地域に対する姿勢や、取り組み方に感動し、私の生活にとっても、勉強になっております。

趣味は、ゴルフと野球です。地区のゴルフコンペなどにも参加させてもらっています。野球もスポ少などで指導する立場にあります。私自身も子ども達から多くを学んでおります。

これからも良い地域づくりに励み、自分自身も大きく成長していきたいと思っております。これからもよろしくお願ひします。(鈴木賢司 記)

浮かべます。朝早くから夜遅くまで仕事をしている父でした。その父は心臓が弱く、この世を去ってしまいました。人間は健康でなければ仕事もできず、明るい家庭も築けないと思ひます。

それで私は年に二回ほど健康診断を受け、仕事に励んでいます。

今は、女房の手作り弁当を持って仕事に出かけ、朝夕の家族との会話が楽しみとなっております。長距離の仕事の時は、そんな時間も

ありませんでした。仮眠を取ればすぐ出かけ、会話する暇もなく、家族に心配かける一方でした。それが今は家族と一緒にいる時間も増え、また、週末の度に来る孫と遊ぶのが一番の楽しみとなっております。

来年は年男です。義経物語に出てくる義盛に負けなような一生懸命頑張つて、皆様に愛されるような人間でいきたいと思います。

第一に健康管理

北二区 土屋 仁
(昭和30年生まれ)



今回、年男の原稿依頼があり、本当に時の経つのは早いものだと感じています。私ごとですが、転勤で庄内から戻つて来て、早二年が過ぎました。

年男の抱負ですが、第一に健康管理に心がけたいと思ひます。その意味からも、今年犬を飼ひ育てています。が、初めのころは珍しくて散歩をしていましたが、三日坊主になつており、今後は継続できるような頑張つていきたいと思ひます。

これまででは、趣味と言えるようなものが無かつたように思ひます。

今回の年男を区切りにして、何か趣味と言えるものを発見しようと思ひ、努力する年にして、今後の人生生活にプラスになりうるよう、日々考へながら行動していきたいと思ひます。

年男に思つこと

北三区 山崎 稔
(昭和30年生まれ)



年男として過去を振り返ると、一回り目は置賜盆地の田んぼの中で遊び回つていた。

二回り目は親元を離れ、愛知県で学生の身分である

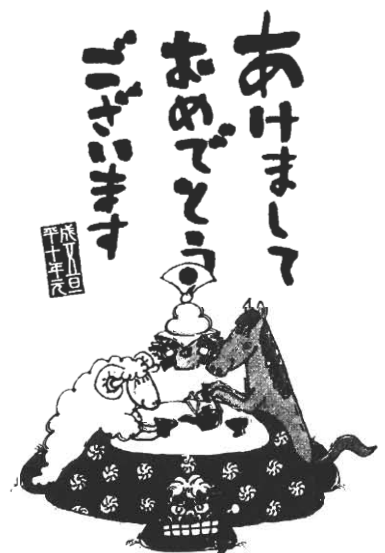
遊びを満喫していた。

三回り目は、社会人として建築家を目指しながらも遊びまくり、

四回り目は蔵増地区民として地域活動を通し、家族と共に成長し、遊びも多彩になりました。

今後の人生設計を考えると、あまりにも難関な時期を迎えることに痛感させられ予測不可能。六十歳に振り返ることと致します。

さて、本題の「新年の夢」としては、自称宴会部長として、蔵増北青壮年会全書員による盛大なビアパーティーを開催することが出来ることを望んでいます。この紙面をお借りして、会長にお願い申し上げます。





地域の和と、発展を祈念して万歳(奥山正男会長)



高速道路上でのボール遊びは今日だけです。

開通イベントほか02' あの 場面



あいや〜 爽快・爽快 もう二度とないぞ〜

北区夏まつり・盆踊り大会 (H14. 8. 11)
高速道路開通記念イベント・地区レク大会 (H14. 8. 25)
地区文化祭 (H14. 11. 2~3) 駅伝大会 (H14. 11. 10 荒天中止)
北青壮年会ボウリング大会 (H14. 11. 24)



そんなに力出して 東京でも引っ張ってるの? (結果は見事準優勝)



天童 蔵増 ゆ〜とびあ♪ ソレソレ(婦人会)
(唄は、はばたけ天童)



早朝サイクリングです
仲のよろしいことオ(土屋正さん夫妻)



鈴木ひさ子さんも漕いでます
どこまでも行こう♪♪ 口笛を吹きながら♪♪



「試験中」のディスプレイが何とも新鮮
心に残る1ページになりますね、まさちゃん
2002 (H14). 12. 20

可愛い 可愛い
ちっちゃな 花笠娘



睦会の師匠さん達も拍手
みんな上手に良く踊ったねえ



みんなと遊んだ夏祭り
踊りの合間に、ハイッパチリ



一筆入魂 出展に間に合い ひと安心(地区文化祭)

高速道路 あの 感動



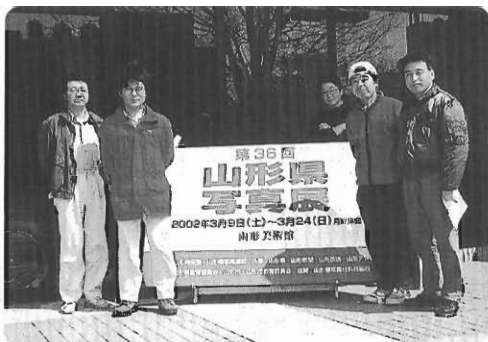
うあ一等賞のTVをゲット
ラッキー・土屋佳澄ちゃん



キマってるなあ、かなり
授業料払ったみたい(山川富雄さん)



見てて、狙いすまして… 千穂ちゃん



きっと、いつかは…
と、心に誓う部員たちでした(H14.3.17)

2002 (H14). 12. 20



誰にでも気軽にシャッターを切れる
それが写真の楽しみ(地区文化祭)



てるるなあ… やみつきになりそう

山と溪流を訪ねて

初夏

写真部 一泊旅行記



霊峰月山の溪流にて 大木富雄写す

町弓張平公園にてしばし草花を撮影。初夏の高原の日差しと涼風が心地よく、地べたに寝そべると眠りに誘われるようでした。

その後、ポイントを探し、月山登山のベースとなっている県自然観察博物館近くの溪流に狙いを定めました。初夏の緑、藍く澄んだ水、下界と隔てるようなせせらぎの音がありました。夕方の光もほど

写真クラブの記念すべき初合宿は去る七月十三日、十四日にかけて大井沢に宿を設けて行われました。

弓張平高原は初夏の風

参加者は六名、午後一時に北公民館前を出発、西川



うだる暑さも忘れ「弓張平公園」にて

夕方五時頃、一晩お世話になる「朝日山の家」に着きました。民宿というイメージよりも意外ときれいで「これが民宿？」という声

良くきいて、なかなかのポイントで撮影した。撮影現場には、早めに着いて絶妙の光を待ちたいところですが、もうちよつと余裕が欲しいところでした。

うまい肴で写真談義



心のこもった料理にご満悦「朝日山の家」

が部員達から聞かれ、企画者としては満足でした。

その後はお決まり、酒を酌み交わしながら写真談義が盛んに行われたことは云うまでもありません。岩魚の味噌たたきや、あぶらこごみなどの山菜料理も工夫が凝らされ、特に手作りの胡麻豆腐は「ほんまもん」の絶品でした。翌日は西川の水沢温泉で疲れを癒して自宅へ戻りました。

当クラブでは、部員を募集中です。カメラは何でもいいです。今風でも、クラシカルでもかまいません。機材なりにいい味がです。それが写真の楽しみでもあります。

(写真部長 大木富雄)

雨には勝てず

市連合青年会

ソフトボール大会

年一回、市で行われる市連合青年会ソフトボール大会に向けて早朝から蔵増小学校グラウンドで練習を行い、今年こそ「優勝」を合言葉に頑張ってきました。

大会当日の七月十四日、この日のために頑張ったのに、どしゃ降りの悪天候、今年は残念ながら大会が中止になってしまいました。優勝を狙っていただけに部員達はとてめ悔しがっていました。

しかし、祝勝会(の予定)は雨では中止にはなりません。例年どおり盛大に行いました。酒を飲みながら来年は絶対優勝するぞ、と楽しく過ごしました。本当におもしろいながらもソフトボール部さはいってけらっしゃい。

(ソフト部長 十屋公男)



ああ、蔵王温泉冬景色。外界をよそに盤上は熱い。

温泉で将棋三昧

蔵王温泉で一泊練成 将棋部

氷点下36度の寒気団。
(十一月九日の天気予報)
当日は、将棋クラブ恒例の
泊練成で今年は場所を蔵
王に移し、紅葉の一番良い
時期を選定したつもりが…。
当日の午前中、急遽タイ
ヤをスタッドドレスに交換し
て行きました。思った通り

途中から道路は圧雪状態。
やっとの思いで民宿に着く
と、辺りは一面冬景色。
今回の日程は各種行事と
重複し、参加者は五名と少
なく残念でしたが、将棋は
総当り戦で思う存分指して
きました。近くの露天風呂
で疲れを癒し、山菜料理を

堪能し、雪を
見ながらのビ
ールは心が洗
われる思いで
した。
来年度は、
もつと多くの
参加者が集ま
れるように日
程を調整して
計画したいと
思います。今
回参加してく
れた方々お疲
れ様でした。
(森山美由記)

第11回ボウリング大会結果

<平成14年11月24日 空港ボウル>

- 優勝 佐藤 博雄さん 310点
 - 二位 五十嵐俊一さん 302点
 - 三位 今田 光一さん 290点
 - ハイゲーム賞 佐藤博雄さん 162点
- 沢山の賞品に皆さん大喜びでした。
来年はより多くの参加を願います。



左から五十嵐さん、佐藤さん、今田さん

6	5	4	3	2	1	
			銀	王	銀	一
	銀					二
			歩			三
		歩				四
				歩		五
					歩	六
						七

☆第26回詰め将棋
将棋クラブがあなたに挑戦
持駒 角角金

5と7の角の使い方は細かい神経
が必要。五分で四級。七手詰め。

わたしの作品

《土屋博明さんの作品》

毛筆を持ち
始めてから
九年も経つ
に、いまだ
かつて、満
作品が一枚
書いていな
自分に、今
ながら書は
いかに難し
ことか痛感
しております。

私は、これまでに書き上
げた主な作品はもとより、
岩月先生から朱墨で直され
たものは捨てずに保存して
おります。時折、当時のも
のを見て反省をするので
が、同じようなところを何
度も指導を受けているよう
です。岩月先生の指導を受
けながら自分の書道像を見
いだそうとしていくもの
の、なかなか身に付かない

でいます。
今回は、一六一五年から
一六九八年の間に作られた
五言絶句の作品で、四十文
字に挑戦してみました。
字の数が多くだけに、つい、
集中力が欠けてしまいま
す。しかしながら、何枚か
書き終えた後の充実した疲
れは、心地良いものです。
(土屋 博明 記)

不知為客久 湖上又春還
人心此地間 風光初動水
雲氣欲浮山
朋旧能相過 梅華待笑顏
立春日 酬友過訪湖上

「不知為客久、湖上又春還。除夕明朝景、人心此地間。風光初動水、雲氣欲浮山。朋旧能相過、梅華待笑顏。立春日、酬友過訪湖上。」 查此標 土屋 博明 書

近所のニュース

おめでとう北若妻会



平成14年11月17日、市公民館大会で北若妻会が団体表彰を受けました。現在蔵増地区では、北若妻会1団体だけが活動を続けており、分館行事はもちろんだ地区公民館行事での積極的な活動が認められたものです。

市道蔵増東廻り線歩道が整備



この道路は通学路になっておりますが、側溝が深く危険なため、歩道整備が要望されておりました。昨年度から年次計画で整備が進められており、人にやさしい道路にグレードアップします。(H14.11)

この人

北二
山崎 秀行 さん



山崎さんは奥さんのかよ子さん、ご両親、長男夫婦とお孫さん翔輝君の七人家族です。碎石、建設業の事業を経営する社長さんとい

今回は、前会長の山崎さんを訪問しました。

「聞いたところ、べに花団体の年(平成四年)のソフトボール大会で、ユニフォームも無く、ヘルメットも借り物のチームが、敗者復活戦で全勝チームから勝ったことだそうですね。」

「青壮年会に望むことは、継続性のある団体であってほしいとのことでした。会を運営していくことはとても大変なことですが、楽しい事業をみんなで考え、実行していくことが大切。そのためには、若い人たちの意見を聞き、採用することが必要と話されておりました。」(聞き手 今田仁志)

「うことは皆さ
んご存知のこ
とですが、最
近、経営の多
角化を目指し、
農業関係にも
進出したいと
考え、環境事
業部を立ち上
げたということでした。
趣味はゴルフで二十八年
のキャリア。最近の仕事が
忙しく、なかなかプレイで
きないとのことでしたが、
腕前は、オフシャルハン
ディ11とのこと。最近はず
ーデニングに興味が出て、
庭に花を植えるのが楽しみ
とも話していました。」

「青壮年会に望むことは、継続性のある団体であってほしいとのことでした。会を運営していくことはとても大変なことですが、楽しい事業をみんなで考え、実行していくことが大切。そのためには、若い人たちの意見を聞き、採用することが必要と話されておりました。」(聞き手 今田仁志)

これからの行事

- ◎ 一月五日(日) 17時〜 北青壮年会「新年を祝う会」(北公民館)
- ◎ 一月十二日(日) 9時〜 北区新春麻雀大会
- ◎ 一月二十六日(日) 蔵増地区青壮年会ボウリング大会(空港ボウル)
- ◎ 二月十一日(火) 9時〜 北区新春将棋大会
- ◎ 二月二十三(日) 午前・天童市連合青壮年会ボウリング大会 午後・市連合将棋大会 北青壮年会平成十四年度総会

しゆかき

▽激動の二〇〇二年もまもなく暮れようとしています。今年蔵増地区にも大きな出

- *****
- ☆第26回詰め将棋の回答
- ▲3 二角 △同 玉
- ▲4 三角 △4 二玉
- ▲5 一銀不成 △5 三玉
- ▲5 四金 まで七手詰め

がんばれ モンテ



う。(三区委員 土屋博明)

来事がありました。東北中央自動車道が開通したことです。蔵増地区も時代と共に変わりつつあります。我が北壮年会も北青壮年会と名称が変わりました。これも時代の流れでしょうか? (書道部委員 佐藤俊彦)

編集委員

委員長：奥山正男 ・常任委員：秋保栄、森山美典、東海林隆 区選出委員：1区 後藤賢次、2区 今田仁志、3区 土屋博明
部選出委員：ソフト部 土屋公男、将棋部(兼) 森山、麻雀部 山崎稔、書道部 佐藤俊彦、写真部 大木富雄

表紙題字 書道部長 東海林鳳竹(隆)書